

雇用を守り、暮らしを守り、地域を守る

<http://www.togikai-minsyuto.jp/>

都議会民主党

検索

発行 都議会民主党政策調査会

〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1
Tel.03-5320-7230 Fax.03-5388-1784
E mail:seisaku@togikai minsyuto.jp

民主党
だからできる
都政改革

無責任な「青少年健全育成条例案」否決!!

都議会6月定例会が6月16日に終了しました。今定例会では、余りに過剰な規制との批判から継続審査となっていた「青少年健全育成条例」の改正案、東京のビッグイベントの一つ「東京マロン」の法人化が主な争点となりました。都議会民主党は、青少年の健全育成には、子どもが成長の中で自らを高める成長感覚を養う教育や、社会全体で青少年のメディアに対する受容環境を制御することも重要であり、性的虐待を受けた子どもたちへの支援にも重きを置く、総合的な取り組みが必要と認識しています。一方、石原知事は、改正案を実は精読していなかったと告白すると共に、

「非实在青少年」という言葉は訳がわからないどんどん変えるべきと発言し、結果、提出者としての自覚も責任感もないことが明らかになりました。

都議会民主党は、知事が不備を認める改正案を撤回し責任を持てる案を再提出するよう求めましたが、知事がこれに応じなかったため、この問題の多い同条例案には反対・否決しました。

今村るかとも都議会民主党は、今後も都民の生活に対し大きな責任を負っていることを十分に自覚し、石原知事の都政運営を厳しくチェックしていきます。皆さまのご理解・ご協力の程、お願い申し上げます。



上野動物園に再びパンダが来てくれる!! 希少野生生物・生物多様性を学ぶ機会に!!

リンリン死亡以降、上野動物園にはジャイアントパンダを望む多くの声が寄せられていました。都議会民主党の質問に、東京都は「今年2月の中国との基本合意を受け、現在、最終的な調整をしている」と述べるとともに「パンダの導入は、パンダ舎の設備更新や改修を行い、平成23年早期に予定している」と答弁しました。新たなパンダ来園を契機に、来園者に希少野生動物の保護の必要性と生物多様性保全の重要性をより訴えていくことが求められています。

都議会議員

今村るか

町田から人にやさしい都政を!!

◆略歴◆

1968年8月 町田市生まれ41歳
藤の台小、金井小、薬師中卒、
基督教独立学園高、和光大人文学
部人間関係学科卒。1994年町田市
議最年少25歳初当選、連続4期。
2007年都議補選で初当選。2009年
7月都議選で再選。

現在、都市整備委員会副委員長、
新都市建設公社評議員、民主党東
京第23区総支部幹事長、町田市視
覚障害者協会顧問など

◆家族◆

妻(作業療法士)、長女5歳・長男1歳



www.i-ruka.net

＝都議会議員今村るか・都政アンケート＝

◆みなさんのご意見をお聞かせ下さい!!

- 問1：石原知事に「新銀行東京」の経営責任は?
1 ある 2 ない
- 問2：東京のオリンピック招致は?
1 賛成 2 反対
- 問3：築地市場の豊洲移転は?
1 賛成 2 反対

◆都政全般についてのご意見・ご要望

◆お困りごと、今村るかへのご意見・ご要望など

切手を張らずにご投函してください

民主党
だからできる
都政改革

都議会民主党が進めます!! 生活の安心と安全を支える都政。

「都議会6月議会」の報告をお届けします!!

「東京マラソン」法人化 さらなる情報公開が不可欠!!

約3万人の市民ランナーを1万人の市民ボランティアが支える「東京マラソン」は、ニューヨークやボストン、ロンドンと匹敵する市民参加マラソン・ビッグイベントとして注目が集まるとともに、回を重ねるごとに都民生活に欠かせない年中行事のひとつともなってきました。

都議会民主党は、より安定的な大会運営のための「東京マラソン財団」設立に向けた、補正予算8億円の出資に最終的には賛成しました。しかしこの法人化にあたっては多くの問題点があります。例えば、法人化されても1億円未満の契約に関しては情報公開されません。東京マラソンは、都民の注目度も高く、また都の独占性が極めて高い事業であることから、一般的な都の監理団体の指導基準より厳しく、1億円未満の契約内容や金額等についても積極的に公開することを求め、都はその方向で検討することを約束しました。また、都の配置職員の見直しを初め財政負担の軽減を図ることや、天降りがないことも合わせて確認しました。

都でも外郭団体に厳しいチェックを!! きちんと説明責任を果たす都政に!!

今定例会では、東京マラソン財団や、道路整備保全公社による都への10億円の寄附をめぐって、都の監理団体のあり方についても大いに議論されました。このような外郭団体への税金の流れや人の流れ（天下り）については、これまで以上に情報公開と厳しいチェックが求められています。

都議会民主党は、都関連の公社の寄附については、東京都の包括外部監査で30億円の基金が、「将来の使途が明確でない」とされ、公益法人認定の遊休財産制限に触れる懸念があるとの指摘を受けたことから、漫然と基金を積むのではなく、団体の公共目的に沿って事業を行うべきと質しました。都が、監理団体の事業を、民間市場が未成熟で、民間にゆだねては都民に必要なサービスが十分に提供されないおそれのあるものとしていることから、今後の市場の動向も踏まえ、こうした観点から団体を不断に見直し、民営化や情報公開など、適宜適切に対応していくよう求めました。

新生児医療充実のため さらに積極的な取り組みを求める!!



都議会民主党は、ながらくNICU（新生児集中治療管理病床）1.5倍を目標にするよう求めてきましたが、都も今年度になってようやく目標値を明らかにして増床に取り組んでいます。

整備の進むNICU病床ですが、一方では退院先の確保が難しいことによる入院期間の長期化も増え、常に満床に近く新患の受け入れが困難になっている状況にあります。このためGCU（Growing Care Unit）病床など後方病床や一般病床への転床、その他地域支援体制の確保など急性期を過ぎた乳児の円滑な退院に向けた方策が不可欠となっています。そこで今定例会では、NICU増床の努力に加えGCUの地域中核病院での確保を積極的に検討すべきと求めました。都はNICUとGCUを切れ目なく確保するため、新たに指定する多摩新生児連携病院の機能も活用しリスクに応じた連携に取り組むと答弁しています。

郵便はがき

1 9 4 - 8790

料金受取人払

町田支店
承認

0331

差出有効期間
平成22年8月
20日まで
<切手不要>

町田市本町田3549番地-3
藤の台団地2-50-203

東京都議会議員（都議会民主党）

今村るか 事務所 行



お名前

(歳)

ご住所

〒 町田市

お電話・FAX

E-mail